

月刊きょうと教育通信

Vol. 21 平成16年10月号 発行:京都市教育委員会企画課(222-3768)

京都市教育委員会のHPは<http://www.edu.city.kyoto.jp/>でご覧いただけます。広報資料は毎日更新しています。

2,000人の熱気で溢れた みやこ子ども土曜塾フェスティバル!

9月18日、総合教育センターをメイン会場として「みやこ子ども土曜塾フェスティバル」を開催し、2,000人近い小・中学生と保護者の皆さんが参加しました。

開会式では、門川大作教育長や井村裕夫土曜塾塾長の挨拶の後、太秦小金管バンドの素晴らしい演奏が披露され、会場のおちこちで目にとまる「土曜塾」のカラフルなのぼりとともに、お祭りムードが盛り上がりました。また、みやこ子ども土曜塾を提唱した榎本頼兼市長からもメッセージが寄せられました。



フリークライミングも子どもたちに人気

京友禅型染め体験に初挑戦



式典の後には、万華鏡づくりやフリークライミング、手作り電池教室、お茶席、チャレンジランキングなど18の体験教室が行われ、各ブースでは、終始、人の波が途絶えることなく、多くの親子の熱気で沸きかえりました。当日は、運営から指導まで全て、各種団体や市民の方々にボランティアとしてご協力いただき、市民みんなの力でつくる「みやこ子ども土曜塾」となりました。

ご意見・お問合せ = 家庭地域教育支援課・
みやこ子ども土曜塾担当(251-1009)

西京高校・附属中学校(西館)が完成 竣工式典が盛大に開催!!

10月14日、西京高校・附属中学校(西館)の竣工式が約800名の参加者のもと盛大に開催されました。中・高校生共演による活気溢れるブラスバンド演奏で幕を開け、榎本頼兼市長、野田茂京一商西京同窓会理事長からのお祝いの言葉や、引き続き行われた寄贈品贈呈式などにより、出席者全員が喜び一杯の式典となりました。



お祝いの挨拶をされる野田理事長

新校舎は、附属中の教室や体育館、武道場、セミナーハウス、情報化推進総合センターを合築した施設で、人と環境に配慮し全館バリアフリー対応、屋上緑化、エレベーター完備、更に高度情報教育の推進に対応できるよう全教室を結ぶ校内LANを配備しています。



完成した西館校舎(写真手前)

ご意見・お問合せ = 教育環境整備室(222-3796)

《今日の主なできごと》

- 3日 京都「おやじの会」連絡会が新企画「子どもがみてるぞキャンペーン」の第1弾“するなポイ捨て!”の街頭啓発を実施。
- 9日 音楽高・第31回オーケストラ定期演奏会。同校生徒の躍動感溢れる演奏を観客1,600人が聴き入った!
- 9日 銅駝美術工芸高校・第25回美工作品展。同校生徒達の個性溢れる作品約830展が一堂に。(於:市美術館,13日まで)
- 12日 中学校体育表彰。全国大会・近畿大会で優秀な成績を収めた4団体,3個人と体育の発展に貢献した2指導者を表彰。
- 16日 学校に伝わる陶磁器の名品100点を一挙公開!学校歴史博物館特別展「陶芸家からのおくりもの」。(翌年1/18まで)
- 18日 不登校生徒のための新「洛風中学校」開校式。生徒と教師の舞台演出に出席した300名に及ぶ来賓・保護者等が感動!
- 26日 「子ども体育館」起工式。宝ヶ池公園内に、子供達が気軽に試合等を行えるスポーツ活動の場を建設。(18年4月供用開始予定)
- 29日 京都御池中起工式。校舎に老人福祉施設や賑わい施設を併設する複合施設に。(18年4月学校移転,複合施設供用開始予定)

地元・PTAの熱意とアイデアで創る

下京中学校新校舎 概要まとまる

10月6日、平成19年4月に開校予定の下京中学校の新校舎の基本設計がまとまりました。

下京中学校は、地元19学区住民から提出された要望書に基づき、下京区の5中学校（郁文・成徳・尚徳・皆山・梅逕中）を1校に統合。

新校舎の基本設計にあたっては、校区19学区の地域や関係する小・中学校の保護者、教員など100名を越える参加者が一堂に会し、設計内容やデザインを自由な発想で討議し合う「ワークショップ」を、昨年12月から本年7月まで計5回開催するなど、政令指定都市で初めて地域住民や保護者の皆さんの熱い思いやアイデアを結集して取り組まれてきました。

施設規模は、建築面積が約3,500㎡、述べ床面積が約13,500㎡、地上3階（一部4階）地下1階



下京中学校の新校舎イメージ

建て。外観デザインは、周囲の町並みと調和させた京都らしい、京町家をイメージした校舎になっています。

間伐材を新校舎内装に～親子で間伐作業～

京都大学の学生ボランティアや森林組合等の協力を得て、子どもや保護者の方々が市有林で間伐作業を行い、環境を守る森林づくりを体験しながら、これらの間伐材を新校舎内の壁や床材の一部として活用する「学校づくり」に親子で取り組む事業を地域とともに実施します。

ご意見・お問合せ = 下京区統合中学校開設準備室
(371-2009)

子どもたちのインターネット等の活用指針検討プロジェクト発足

9月7日、子どもたちのインターネット等の「活用指針」を検討するため、教育関係者、PTA、行政関係者等によって組織された「子どもたちのインターネット等の「活用指針」検討プロジェクト」（座長：井上新二京都市総合教育センターカリキュラム開発支援センター担当課長）が発足しました。



プロジェクトは、家庭での急速なパソコン・携帯電話等の普及や学校への校内LANの全校整備を踏まえ、子どもたち

のインターネットの利用の現状と課題を分析し、学校教育、家庭教育における利用のガイドラインを作成することを目的としています。

9月24日に開催された第1回会議では、「ルールづくりと同時に、日常的な人間関係が豊かになるよう進める必要がある。」などと活発な意見交換が行われました。

プロジェクトでは、今後、精力的に検討を進め、早期に具体的なガイドラインを作成する予定です。

ご意見・お問合せ = 情報化推進総合センター
(841-3505)

～京都の総合育成支援教育をサポート～ 総合育成支援教育相談センターの愛称が決定!!

「^{はぐくみ}育支援センター」

7月1日、全ての総合養護学校に開設している「養護育成教育相談センター」（14年6月開設）が、「総合育成支援教育相談センター」として生まれ変わりました。これに伴い、広く市民の方に愛され、親しまれる教育相談センターとしてアピールできるように、愛称募集を行ったところ、計125件の応募があり、総合養護学校長会において検討・選考した結果、このたび、「育てる・育成」を親しみやすく表現した“^{はぐくみ}育支援センター”を愛称とすることに決定しました。

^{はぐくみ}育支援センターでは、学校・園を対象に、総合養護学校の専門性、障害に対応した施設・設備を生かした公開研修や学校サポートチームと連携し、LD（学習障害）等の子ども達への教育的支援等を行っています。

今後、さらに、学校・園へのサポートを進め、地域の総合育成支援教育に対する相談・支援の拠点として取組みを進めます。



ご意見・お問合せ = 総合育成支援課 (352-2285)